

1 単元名 夏尾小150周年 ありがとう （46時間扱い）

2 単元目標

これまでの各教科等の学びを活用しながら、主体的・協働的に夏尾小の歴史を調べたり、夏尾小のよさについてまとめたりする活動を通して、夏尾小の歴史や、今まで支えてきた人々、今を支えている人々、夏尾小を大切に思う人々の存在や思いを知り、夏尾小150周年を祝ったり、それらを広めたりする方法を考える。

3 単元設定の理由

○児童観

本学級の児童12名は、何事にも真面目に取り組み、お互いに協力したり高め合ったりしながら学校生活を送ろうという意識をもって過ごしている。

本学級の児童に、本単元の学習を前に総合的な学習の時間についてのアンケートを行ったところ、結果は次のとおりとなった。

		よくあ てはま る	ややあ てはま る	ややあ てはま らない	あては まらない
1	学校のために自分にできることを考えている。	4	7	1	0
2	地域の方のために自分にできることを考えている。	5	5	2	0
3	課題に対して、これまでに学校で学習したことを使って解決することができる。	9	2	1	0
4	調べたことを比べたり、仲間分けしたりして何が分かるかを考えている。	5	5	2	0

あなたにとって夏尾小とは？

- ・自然のよさを教えてくれる場所
- ・自然が多くて楽しい場所
- ・自然と一緒に友達と楽しく遊べる空間
- ・楽しい学校
- ・勉強を習うことができ、グラウンドには自然がたくさんあるありがたいところ
- ・みんなが優しい学校
- ・みんなが優しく、自然がたくさんある小学校
- ・町中と比べるとCo2が少なくいいところ
- ・他のところでは体験できない場所
- ・みんなで協力し合える思いやりのある学校
- ・地域の方々の信頼が厚い学校

アンケートの結果から、総合的な学習の時間の「探究的な学習過程」について肯定的な評価をする児童が多く見られたが、「学校のために自分にできることを考えている」という質問に比べ、「地域の方のために自分にできることを考えている。」という項目に対しては、やや自信がないと考えている児童がいることが分かった。実際の学校生活の様子を見てみると、「地域のために」という意識はアンケート結果よりも希薄だと感じていた。このことから、思いはあるが行動に移す機会に恵まれてこなかったのではないかと考えた。

また、「課題に対して、これまでに学校で学習したことを使って解決することができる。」という項目に対しても、教師の予想より肯定的な捉えをしている児童が多かったが、指導者としては、各教科等での学びを存分に生かせるような指導ができていないと捉えている。さらに、「調べたことを比べたり、仲間分けしたりして何が分かるかを考えている。」という項目についても同じように指導不足が否定できない結果となった。このようなことから、児童の興味関心を出発点としながら、各教科の学びを生かして探究的に学習を進めていくという総合的な学習の指導ができていないという実態が浮かび上がってきた。

○単元観

夏尾小学校は今年度、創立150周年を迎えた。そこで、児童と話し合い、今年度は、「夏尾小

150周年ありがとう」というテーマのもと学習を展開していくこととなった。「ありがとう」をどの場面で誰に伝えたいかという教師の問いに対して、児童からは「記念式典でこれまでの歴史を発表して、歴史ある学校だということみんなに知ってもらえれば、調べた自分たちも来てくださった皆さんも感謝の気持ちをもつのではないか。」「できれば、地区の高齢者の方にも式典の様子や今の夏尾小のことを伝えたい。」という反応があった。このような児童の思いをもとに、探究的な学習過程を複数回を繰り返すことで、児童の願いや指導者の目標に迫ることができるのではないかと考えた。

○指導観

小単元1「夏尾小150周年ありがとう 自分たちにできることを考えよう」では、児童とテーマを共有しながら、テーマに対して自分たちができること、してみたいこととその実行の可否等を考え、ゴールイメージを全員で考えていく。

小単元2「インタビューや資料から学ぼう・まとめよう」では、初めに夏尾小の歴史を調べる方法を考えさせる。その際、身近な歴史を知るためには、インタビューや記念誌などから情報を集める方が多くの情報が集められることに気付かせるようにする。その上でインタビューの案内文を作成したり、5年国語科の「きいて、きいて、きいてみよう」の学習を生かしてインタビュー内容や方法について考えさせたりする。その後、インタビューや記念誌から集めた情報を整理・分析させる。その際、情報を整理して、すぐにまとめるのではなく、6年国語の「情報と情報をつなげて伝えるとき」の学習を生かして、インタビューした方同士の回答やインタビュー内容と記念誌の間に関連する情報はないかなど、分析するという過程を踏ませるようにしたい。このようにして整理・分析したものをまとめ、小単元3として記念式典で発表する。

小単元4「夏尾小150周年式典PR作戦」では、初めに、インタビュー等を通して感じた卒業生や地域の方の夏尾小の思いを共有し、地域の方々のために自分たちにできることを改めて考えさせる。その上で、集めた情報を整理・分析して、地域の方々が喜ぶような情報発信の方法を児童と共に探っていきたい。

このように「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を全小単元で設定することで、学習がスパイラルに展開するようにし、児童がこれまでに学習したことを生かしながら、主体的・協働的に探究的な学習を進められるようにし、積極的に社会に参画しようとする態度を養っていきたい。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①夏尾小が150年、続いたこと、自分たちがそこに通えていることの素晴らしさを理解している。</p> <p>②Google formによるアンケートやインタビューなどの調査を、相手や場面に応じて適切に実施している。</p> <p>③夏尾小150周年に対する理解や思いの深まりは解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p>	<p>①課題の解決に向けた計画書の作成にあたり、何をするのか、何のためにするのかを意識し、解決の見通しをもって計画を立てている。</p> <p>②課題の解決に必要な情報を、目的に合った方法で収集したり質問内容を考えたりしている。</p> <p>③150周年の歴史やよさを認めるために必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら、解決に向けて考えている。</p> <p>④活動を通して学んだことを相手や目的に応じて分かりやすく表現している。</p>	<p>①活動を通して、自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>②自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合おうとしている。</p> <p>③地域に対して自分のできることを見つけようとしている。</p>

5 単元の展開（46時間）

小単元名（時数）	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
「夏尾小150周年」私たちにできること考えよう（4）	1「夏尾小150周年」私たちにできることを考えよう（4） 【課題の設定】（1） ・テーマを共有する 【情報の収集】（1） ・テーマの中で深めたいことを考える 【整理・分析】（1） ・それぞれの深めたいことのメリット・デメリットを考え、調べることを決定する 【まとめ・表現】（1） ・表現方法の見通しを立てる	①	①		発言 記述
インタビューや資料から学ぼう・まとめよう（20）	【課題の設定】 ・夏尾小の歴史の調べ方を考える（1） 【情報の収集】（6） ・記念誌から情報を収集する （国語：要約 社会：歴史分野） ・インタビューをする（国語：話す・聞く） 【整理・分析】（7）〈本時1／7〉 ・情報をもとに整理し、必要に応じて分析する。 【まとめ・表現】（6） ・歴史をまとめる（ICT）	②	② ・ ③	②	記述 行動観察
式典で発表しよう（6）	【課題の設定】（1） ・発表の練習をする 【情報の収集】（1） ・よりよい発表の仕方についての情報を集める 【整理・分析】（3） ・集めた情報をもとに、練習をする 【まとめ・表現】（1） ・発表をする		④	①	行動観察
夏尾小150周年式典PR作戦（16）	【課題の設定】（1） ・夏尾小卒業生の思いを感じ、さらに150周年を広める意欲を高める 【情報の収集】（1） ・地域の方に夏尾小150周年をPRする方法を考える 【整理・分析】（2） ・考えた方法と集めた情報をもとに、地区の方々が必要とする情報を精査する 【まとめ・表現】（12） ・まとめたことを発信する	③		③	発言 記述 行動観察

6 本時の目標

- 必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら、情報の分かりやすい整理の仕方を考えることができる。

7 仮説

- 情報が分かりやすくまとめられた例を示し、情報の取り出しや整理する項目を明確にしたうえで、異なるメディア（インタビュー映像と過去の記念誌）を照合させることにより、情報の分かりやすい整理の仕方を考えることができるだろう。

8 学習指導過程

学習活動及び学習内容	指導上の留意点及び評価	資料・準備
<p>1 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>集めた情報の分かりやすい整理の仕方を考えよう。</p> </div> <p>2 学習の流れを確認する。</p> <p>① インタビューの視聴</p> <p>② 項目立て</p> <p>③ 情報の取り出し</p> <p>④ 記念誌での確認</p> <p>3 情報を整理・分析する。</p> <p>◎ 視聴と項目立て</p> <p>◎ 視聴と取り出し</p> <p>◎ 記念誌との照合</p> <p>4 発表をする。</p> <p>○ 分かったこと</p> <p>○ 感想</p> <p>5 他のグループの発表に対して意見を述べる。</p> <p>○ よさ</p> <p>○ もっと知りたいこと</p> <p>6 まとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>インタビューや記念誌を何度も聞いたり読んだりする。繰り返し出てくる言葉に注目し、項目ごとに短くまとめる。</p> </div> <p>7 学習を振り返る。</p> <p>○ 分かりやすい整理の仕方</p> <p>○ インタビュー内容</p> <p>8 次の学習について知る。</p>	<p>○ 前時までの学習を振り返り、なぜ情報を整理する必要があるかについて考えさせる。</p> <p>○ 本時では、情報の整理の仕方を考えながら実際に情報整理していくことを確認する。</p> <p>○ まとめたものの例を示し、そのためにはどのように学習を進めていく必要があるか、児童に考えさせるようにし、主体的に学習が進むようにしていく。</p> <p>○ 順番が入れ替わることや情報と情報を行きつ戻りつすることに気付いた児童がいた場合には、取り上げる。</p> <p>※ 必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら、解決に向けて考えている。</p> <p>○ インタビューして分かったことを整理できたところまで発表させる。</p> <p>○ よさだけではなく、改善案やもっと知りたいことについても触れさせるようにし、お互いに高めあう態度を育成していく。</p> <p>○ 本時学習を振り返りながら、児童とまとめをする。</p> <p>○ 整理の仕方についてと、インタビュー内容について分けて振り返りをさせていく。</p>	<p>ノート</p> <p>例</p> <p>タブレット</p> <p>テレビ</p> <p>ノート</p> <p>振り返りの視点 ノート</p>

9 板書計画

<p>集めた情報の分かりやすい整理の仕方を考えよう。</p>	<p>よさ</p> <p>○短くまとめている</p> <p>○話す時は付け加えている</p>	<p>もっと知りたい・改善案</p> <p>○その頃の給食について</p> <p>○箇条書きの方が見やすい</p>
<p>学習の流れ (グループ)</p> <p>① インタビューの視聴</p> <p>② 項目立て</p> <p>③ 情報の取り出し</p> <p>④ 記念誌での確認</p>	<p>インタビューや記念誌を何度も聞いたり読んだりする。繰り返し出てくる言葉に注目し、項目ごとに短くまとめる。</p>	
<p>※セットでする必要がある。</p> <p>※行ったり来たりする。</p>	<p>○ 整理の仕方 ○ インタビュー内容</p>	